

議論の振り返りと今後の論点

平成30年3月20日

失敗しながらはやく進むアプローチ

【コードファースト、サービスファースト】

- このようなアプローチが有効な領域、(研究開発としての)フェーズ
- 国の研究開発支援スキームとしての活用方策
 - ・ ニーズの発掘(または創造)、プロジェクト形成方法
 - ・ 推進体制、評価の観点

【試す場(リビングラボ、テストベッド)】

- 行政としてのリビングラボ参画や活用の在り方
- 現在のNICTテストベッドのさらなる活用方策
 - ・ 技術開発、技術検証での活用
- 国の研究開発支援スキームとしての活用方策(再掲)

個人の活躍とコミュニティ

【個人の思い】

- 熱意をもつ個人を育てる、「やりたいからやった」価値観を後押しする方策
 - ・ リテラシーや「わくわく感」を育む場
 - ・ 個人を中心とした研究開発支援のアプローチ
 - ・ 研究開発における「大きなビジョン」のイメージ

【コミュニティを動かす】

- コミュニティにおいてリーダーとなれる人材に求められる能力とその育成方法
- 国として支援すべき活動、方法
- 人材育成の場としてのコミュニティ活動の活用

デザイナー／アーキテクト

【デザイナー／アーキテクトの必要性、能力】

- アーキテクトが特に必要とされる領域
- アーキテクトの活躍の具体的イメージ

【育成の方法論】

- 人材育成・アーキテクト育成方法(あるいは発掘方法)や場の具体化
 - ・ 既存イベント、ハッカソン等の活用
 - ・ OSS等のコミュニティにおける人材の育ち
 - ・ 研究開発現場での育成アプローチ
 - ・ アーキテクト育成の新しい方策

取り組むべき研究課題

【取り組むべき研究開発、政府の役割】

- 政府に期待される役割の具体化、明確化にあたっての視点
 - ・ 規模が必要なもの(テストベッド等)
 - ・ 未来のイノベーションの種となるもの
 - ・ 「新しいものを伸ばす」タイプの規制について
- 人材育成、成果展開と一体的な取組の在り方
 - ・ 研究開発プロジェクトの体制の在り方
 - ・ 評価の観点の見直し
 - ・ 民間資金の供給の促進方策